

中国

旅の基礎知識

中国旅行に関わる基本情報がひとめでわかる。到着してからあわてないように、日本を出発する前に必ず読んでおこう。

■時差

中国は日本より**1時間遅い**。日本が12時のとき、中国では11時。



■レート

1元=約**16円** (2008年11月現在)

1元=約□円 (出発時のレート)

■通貨



新デザイン札

紙幣、硬貨は新デザインもある。

1元=10角=100分。

この他5、2、1角紙幣、5、2、1分紙幣、5、2、1分硬貨がある。

■電圧

一般的に中国は**220V**。日本は100Vなので、日本の電化製品を使用するには、**変圧器**が必要。

■コンセント

コンセントの形は**6〜7種類**。プラグセットを持って行こう。

注) ホテルによってプラグの形が異なるので注意。



■水

生水は飲まないこと。当然氷も要注意。ホテルのポットのお湯やミネラルウォーターを飲むようにしましょう。



■言葉

中国語。おみやげ店やホテルのレストランでは英語か日本語が通じる。

■トイレ

なるべくホテルやレストランで。その他のトイレはトイレトペーパーが無いこともあるので外出時は必携。

■日本への国際電話

- ★ホテルの客室からかける場合は、最初に外線番号をダイヤルすること。
- ★ホテルによっては接続手数料がかかる場合もある。

■直接、日本の相手につながる方法

料金 発信側払い

- 国際ダイヤル通話 例)東京03(1234)5678にかける場合
00-81-3-1234-5678
国際電話識別番号-日本の国番号-市外局番(0を省略)-相手の番号

注) 北部是北京、青島など、南部は上海、西安、広州など。

■日本語でオペレータを呼び出す方法

料金 日本払い

- KDDIジャパンダイレクト
北部 108-811
南部 108-2811 をダイヤルし、相手の番号を伝える

■オペレータを通さずにクレジット・カードを利用してかける方法

料金 日本払い

- NTTコミュニケーションズ国際クレジット通話
北部 108-816
南部 108-2816 をダイヤルし、日本語の音声ガイダンスに従う

●ソフトバンクテレコム ダイヤルジャパン

北部 108-813
南部 108-2813 をダイヤルし、日本語の音声ガイダンスに従う

●KDDIスーパージャパンダイレクト

北部 108-810
南部 108-2810 をダイヤルし、日本語の音声ガイダンスに従う

■ホテルの設備



ドライヤーは部屋に備えつけかフロントで貸し出しの場合が多いが、心配なら日本から持って行こう。



パジャマは置いて無いので日本から。室内用のスリッパもサンダルを日本から持って行くと便利。



地方都市などでは歯ブラシなど洗面用具が置いていないこともある。タオルやバスタオルは備え付けがある。

■郵便



宛名住所の頭に「JAPAN」、「Air Mail」(航空便の意味)と書けば、それ以外は日本と同じ書き方で大丈夫。

■中国の免税範囲

タバコは**400本**、お酒は**750ml**程度のものが**2本**までは持ち込み可。



外貨は5,000USドル相当。香水は適量分(個人使用分)。ワープロ、ビデオカメラは各1台なので注意。

チップについて

原則としては不要だが、チェックインの際、ポーターが荷物を部屋まで運んでくれたときに1個につき5〜10元(日本円で約100円前後が目安)程度を渡すと喜ばれる。ただし、日本にないチップの風習を逆手にとって、日本円で1,000円札をチップとして要求したりする悪質ポーターもいるので要注意。枕銭やタクシー、レストランでのチップは基本的に不要。

